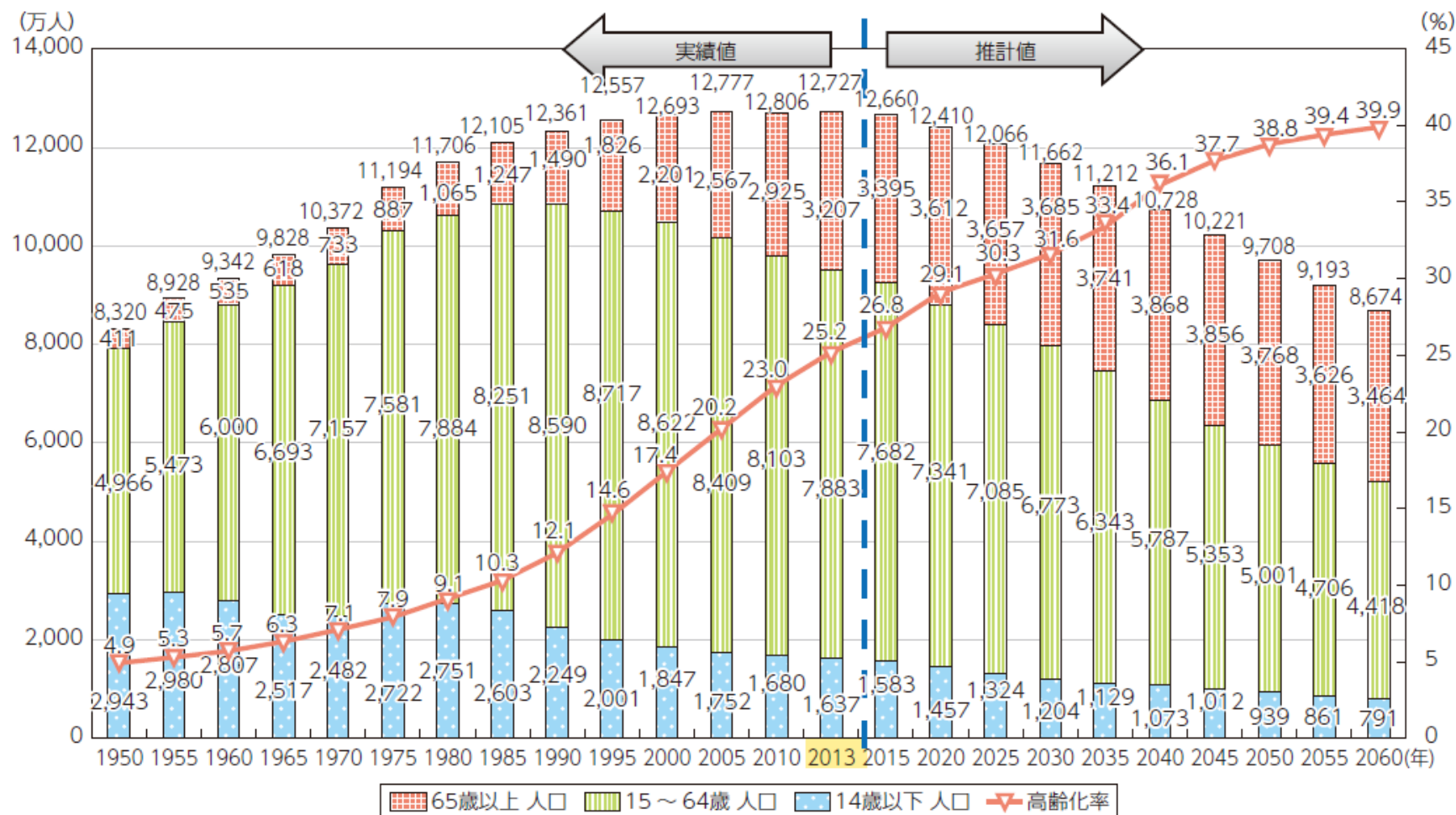


データ集 (今後の見通しとあるべき姿について)

日本の人口の推移と将来推計

人口構造の
変化

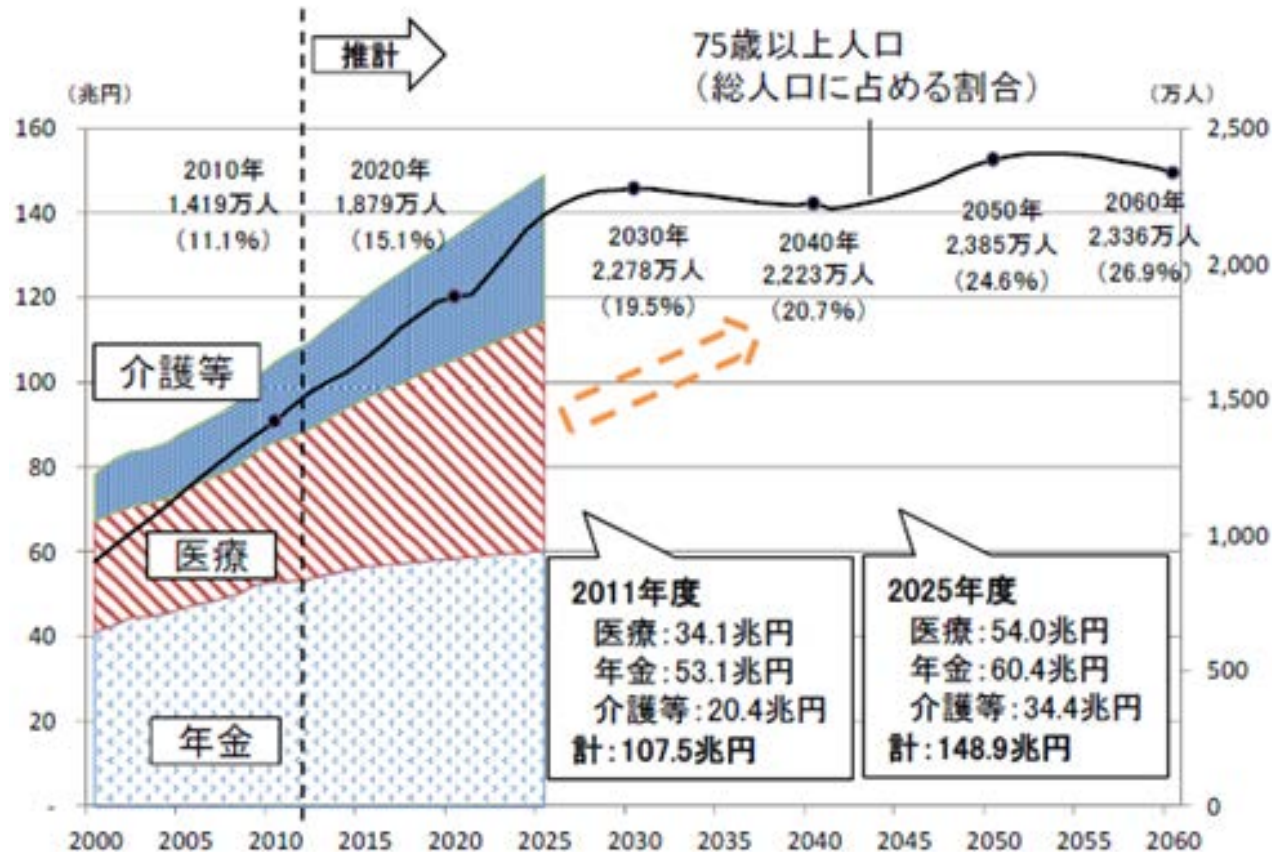
- ・我が国では2010年から長期の人口減少過程に入っている。2050年には1億人を割り込む予測
- ・高齢化が進展し（2060年には約40%の推計）、生産年齢人口は減少



(出典) 2010年までは国勢調査、2013年は人口推計12月1日確定値、2015年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成24年1月推計）」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果

出典：平成26年度情報通信白書（平成26年7月）

・社会保障給付費の部門別推移： 医療、介護等を中心に増加する見込み。



(出典) 1. 社会保障給付費については、2011年までの実績値は国立社会保障・人口問題研究所「平成23年度社会保障費用統計」を、2012年度以降の推計値は厚生労働省「社会保障に係る費用の将来推計の改定について(平成24年3月)」をもとに作成。

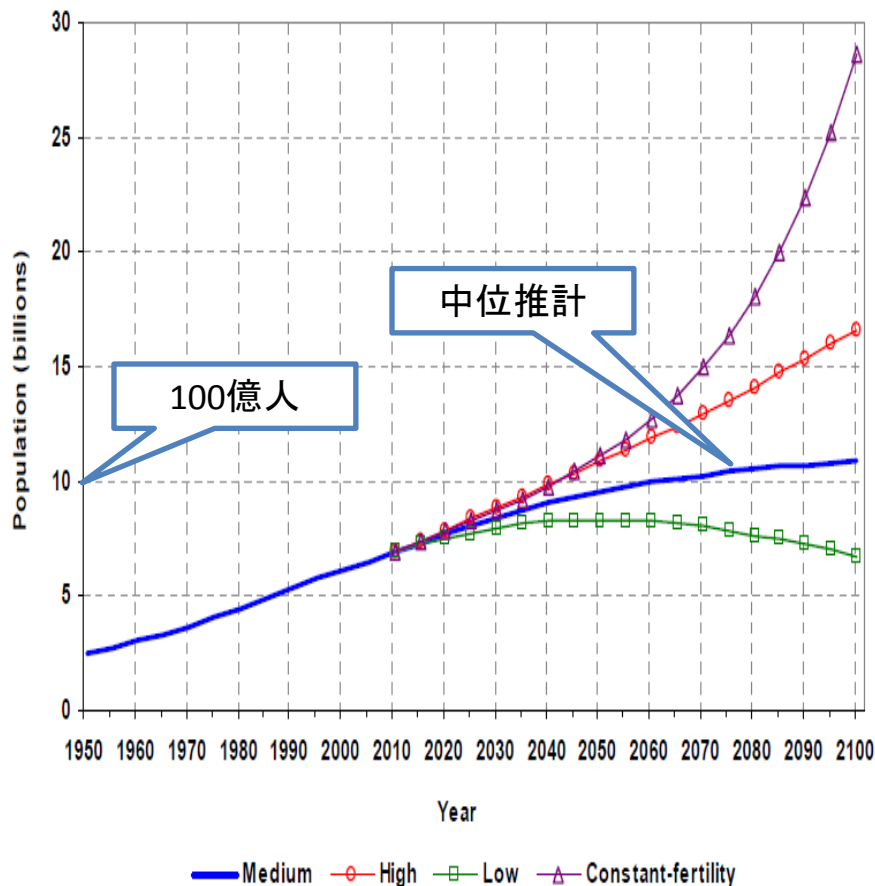
※当該推計の経済に関する前提条件については、2022年までは、内閣府「経済財政の中長期試算(平成24年1月)」慎重シナリオ、2023年以降は、名目経済成長率:1.8%、賃金上昇率:2.4%、物価上昇率:1.2%を使用している。

2. 75歳以上比率は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」における出生中位・死亡中位推計をもとに作成。

出典：内閣府「選択する未来」委員会資料（平成26年5月）

- ・人口増：世界人口は増加を続け、2050年には約95億人、2100年には約108億人と予想されている
- ・高齢化：2050年に向け世界の高齢者人口（60歳以上）は2倍以上の20億人以上になる見込み

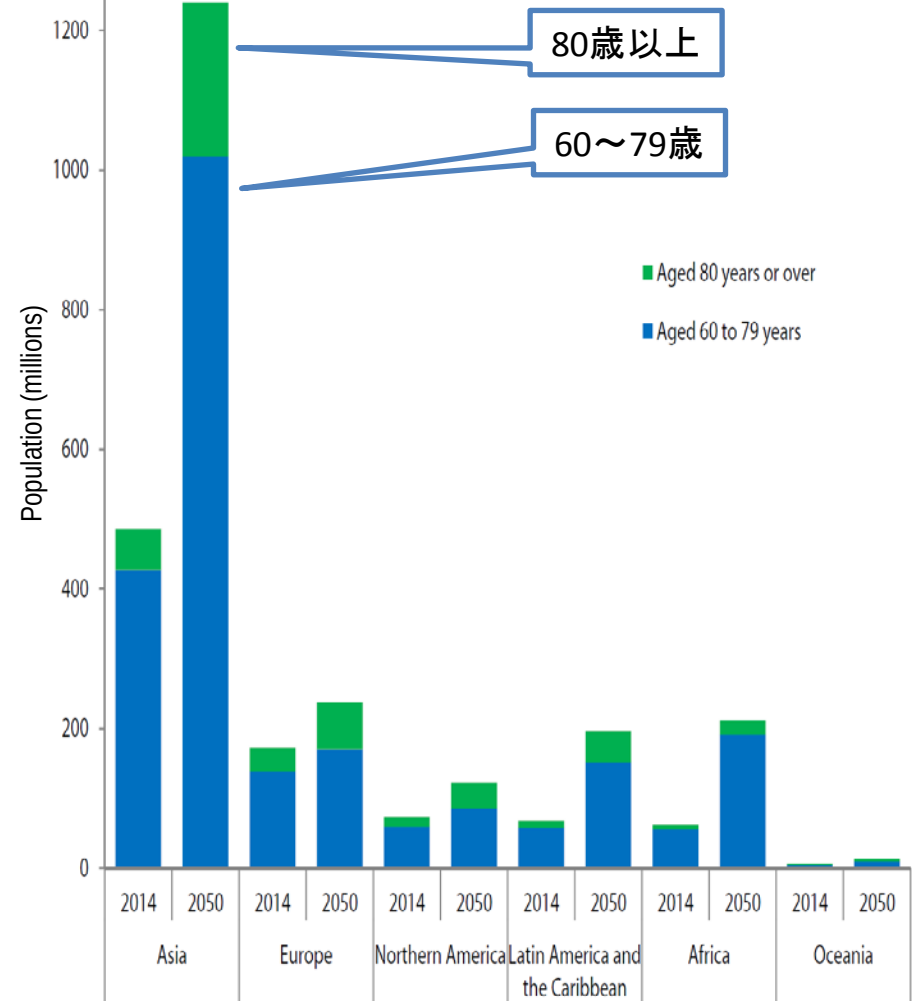
Figure 1. Population of the world, 1950-2100, according to different projections and variants



Source: Population Division of the Department of Economic and Social Affairs of the United Nations Secretariat (2013).
World Population Prospects: The 2012 Revision. New York: United Nations.

Figure 2. Population of older persons, estimated for 2014 and projected for 2050

2014年と2050年（推計）の世界の地域別の高齢者人口の比較



Data source: United Nations (2013) World Population Prospects: The 2012 Revision.